

プロフィール(プレゼンテーション)



ジェームス・M・ダーウィンスキー メトラ CEO 兼エグゼクティブ・ディレクター

メトラ社のCEO 兼エグゼクティブ・ディレクターとして、国内最大級で最も忙しく、最も複雑な通勤鉄道システムを統括。242 駅、11 路線、約 1,200 マイルの線路を持つメトラは、営業エリアをはるかに超えた経済の原動力となっている。

ダーウィンスキー氏は、メトラ社での長期にわたる卓越したキャリアを経て、2017 年にメトラ社の取締役会で満場一致で CEO/執行役員に選出。1997 年にメトラで電気技師としてキャリアをスタートさせ、順調に昇進して 2013 年に最高機械責任者に就任。米国海軍に 6 年間所属し、原子力潜水艦の電気技術者として米国に貢献。退役後、1993 年に Chicago & North Western Railroad 社に入社。



2019 年に発足した提言組織 (Advocacy organization) である Commuter Rail Coalition (CRC) の創設者兼会長。CRC は、通勤鉄道が国全体や地域社会にもたらす重要性や価値を関係者に伝え、関与させるために行動する、通勤鉄道の機関、運行会社、その他の関係者からなる団体。

また、米国公共交通機関協会 (APTA) の理事会メンバーとして、いくつかの重要な委員会に参加するほか、米国鉄道協会 (Association of American Railroads) の Safety Operations and Management 委員会、Transportation Technology Center, Inc. 取締役会のメンバーである。